

2018年12月期 第2四半期決算説明会

2018年8月24日

株式会社ナカニシ

免責事項

資料に記載されている情報には、将来の業績に関する見通しが含まれています。これら見通しには不確定要素が含まれており、将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、世界経済の変化や為替相場の変動等により、予想数値とは異なる場合があります。予めご了承下さい。

目次

2018年12月期第2四半期 連結決算の概要	03
市場の状況と今後の施策	11
歯科事業の状況	17
工業事業の状況	23
メディカル事業の状況	25

連結損益計算書

百万円

	当期実績 2018/06	前年同期 2017/06	前年同期比	当期計画 2018/06	計画比
売上高	18,900	16,450	+14.9%	17,607	+7.3%
売上総利益	11,382	9,868	+15.3%	10,764	+5.7%
利益率	60.2%	60.0%	+0.2pt	61.1%	-0.9pt
営業利益	5,647	4,213	+34.0%	4,666	+21.0%
利益率	29.9%	25.6%	+4.3pt	26.5%	+3.4pt
経常利益	6,107	4,754	+28.4%	4,835	+26.3%
利益率	32.3%	28.9%	+3.4pt	27.5%	+4.8pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,359	3,300	+32.1%	3,369	+29.4%
利益率	23.1%	20.1%	+3.0pt	19.1%	+4.0pt
EPS *	(円) 50.32	38.10	-	-	-

* 前年同期のEPSは、2018年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行ったため、遡及適用しています。

為替レート

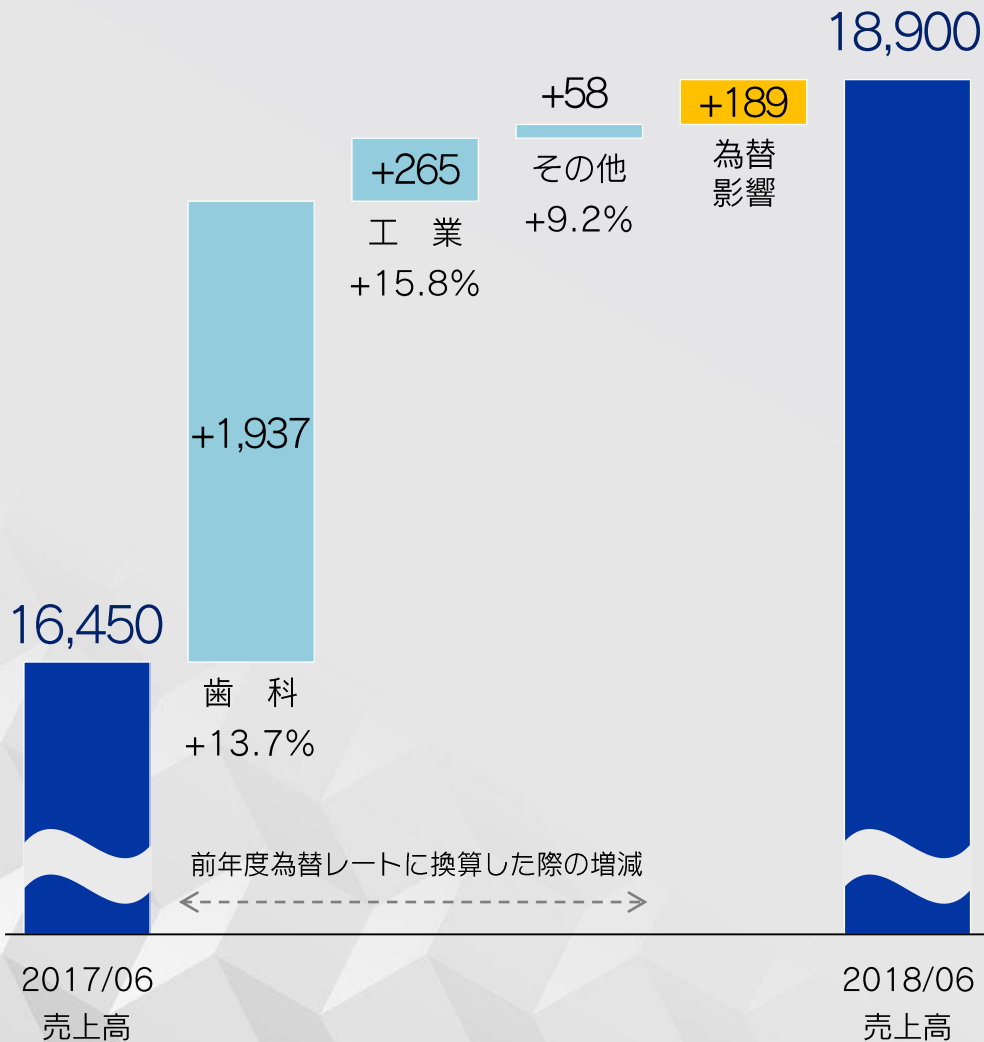
- 米ドル	(円)	109.14	112.76	-3.62	105.00	+4.14
- ユーロ	(円)	131.26	122.28	+8.98	120.00	+11.26

▶ 為替影響額： 売上高 +189百万円（前期レート比），+765百万円（計画レート比）

▶ 為替感応度： 1円円安による年間売上高の変動 米ドル 62百万円増，ユーロ 61百万円増

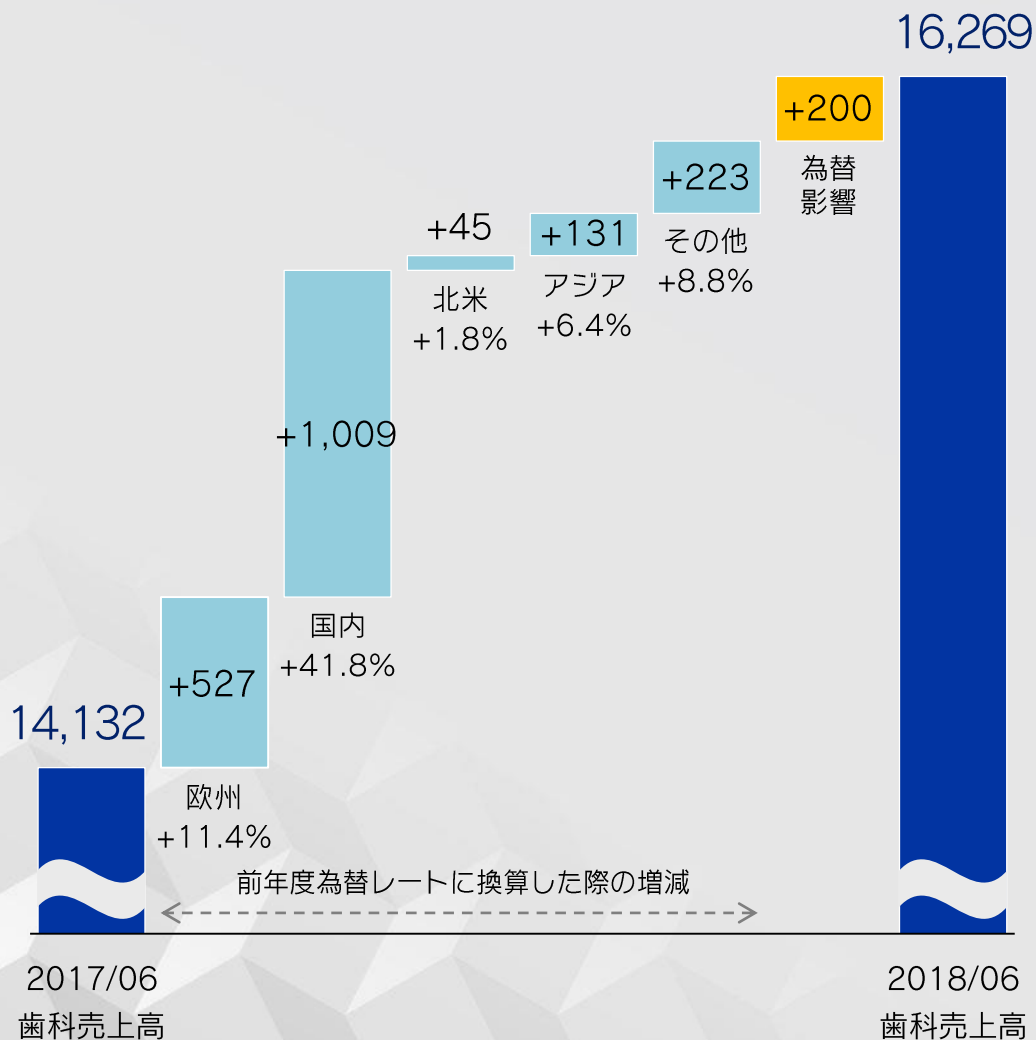
事業セグメント別売上高の増減

百万円



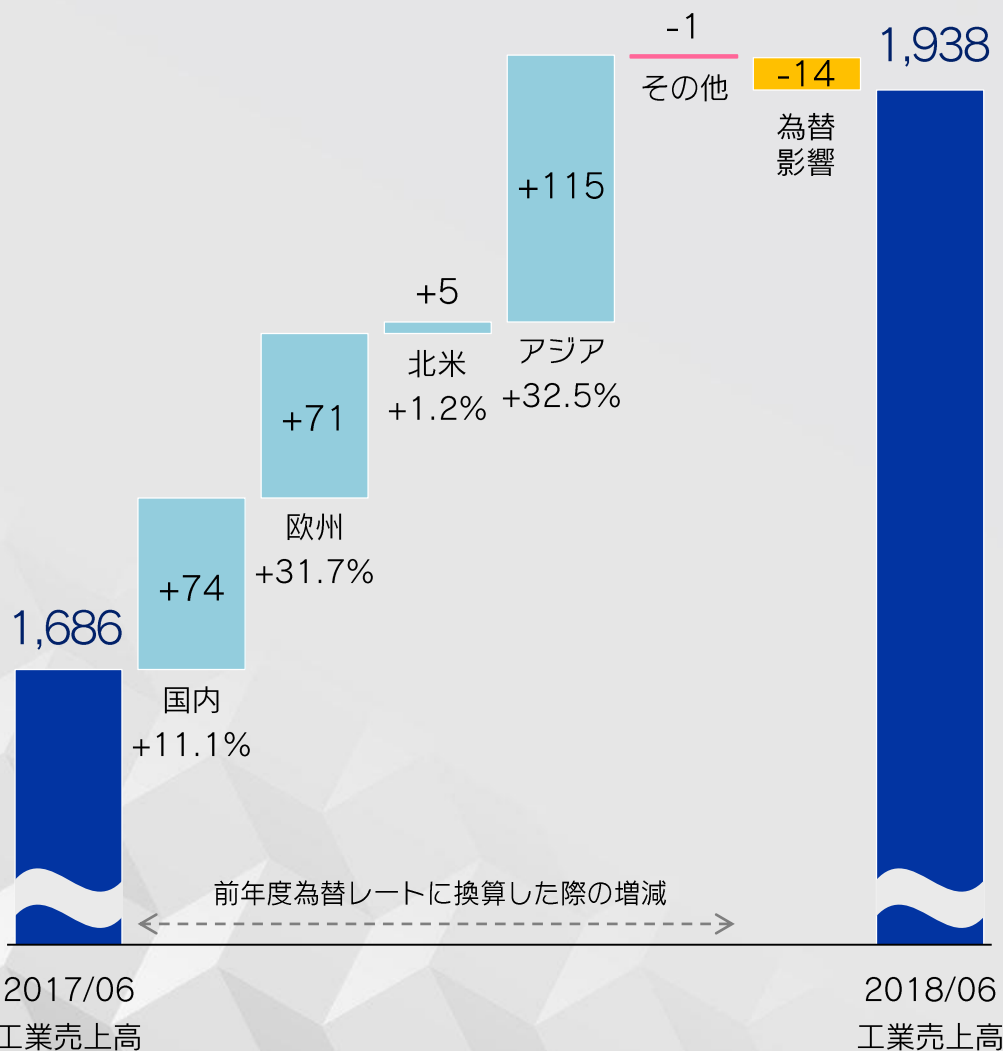
▶ 事業セグメント別売上高

	前年同期 2017/06	当期実績 2018/06	増減額
歯科製品関連	14,132	16,069	+1,937
工業製品関連	1,686	1,952	+265
その他	631	690	+58
為替影響	-	+189	+189
合計	16,450	18,900	+2,450



▶ [歯科製品関連] 地域別売上高

	前年同期 2017/06	当期実績 2018/06	増減額
欧州	4,620	5,147	+527
国内	2,417	3,427	+1,009
北米	2,498	2,544	+45
アジア	2,049	2,180	+131
その他	2,546	2,769	+223
為替影響	-	+200	+200
合計	14,132	16,269	+2,137

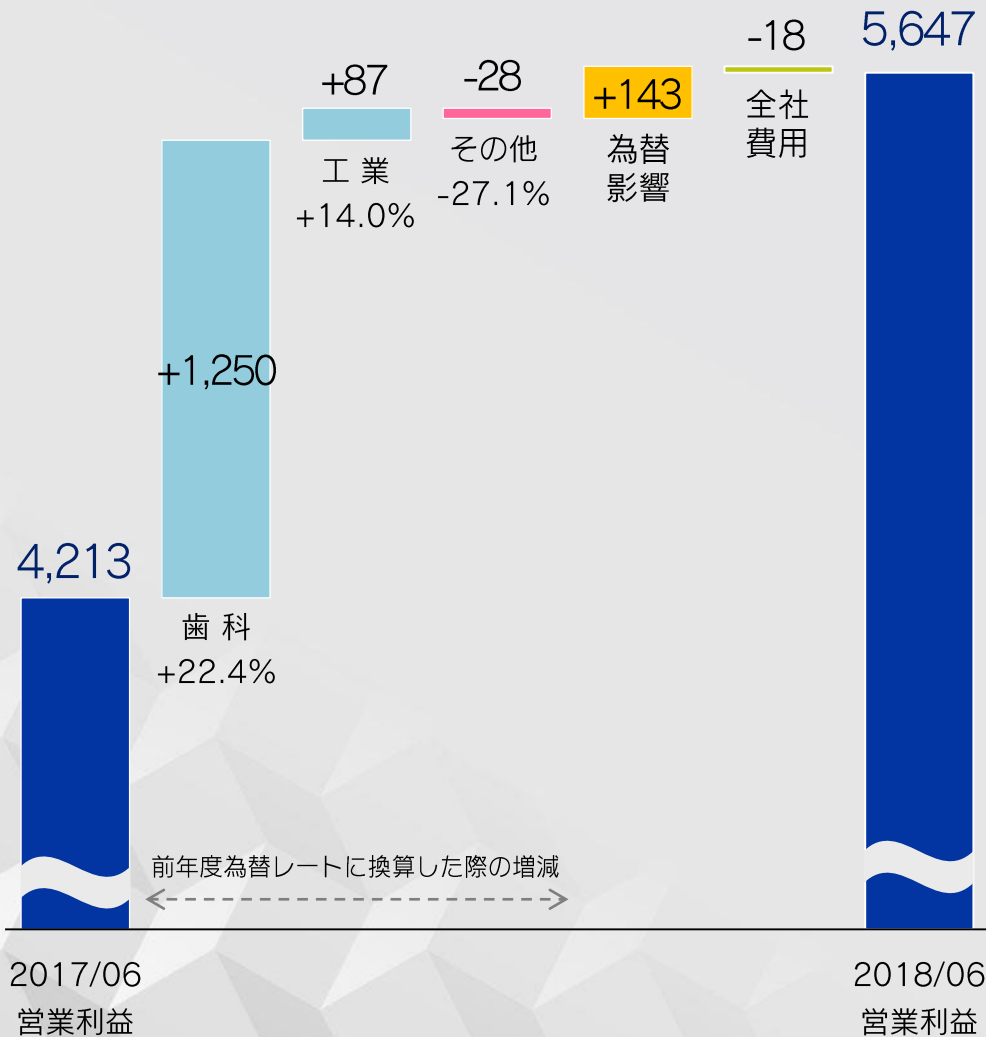


▶ [工業製品関連] 地域別売上高

	前年同期 2017/06	当期実績 2018/06	増減額
国内	666	740	+74
欧州	225	296	+71
北米	437	442	+5
アジア	356	472	+115
その他	2	1	-1
為替影響	-	-14	-14
合計	1,686	1,938	+251

事業セグメント別営業利益の増減

百万円



▶ 事業セグメント別売上高

	前年同期 2017/06	当期実績 2018/06	増減額
歯科製品関連	5,590	6,840	+1,250
工業製品関連	621	709	+87
その他	106	77	-28
為替影響	-	+143	+143
全社費用	-2,105	-2,123	-18
合計	4,213	5,647	+1,434

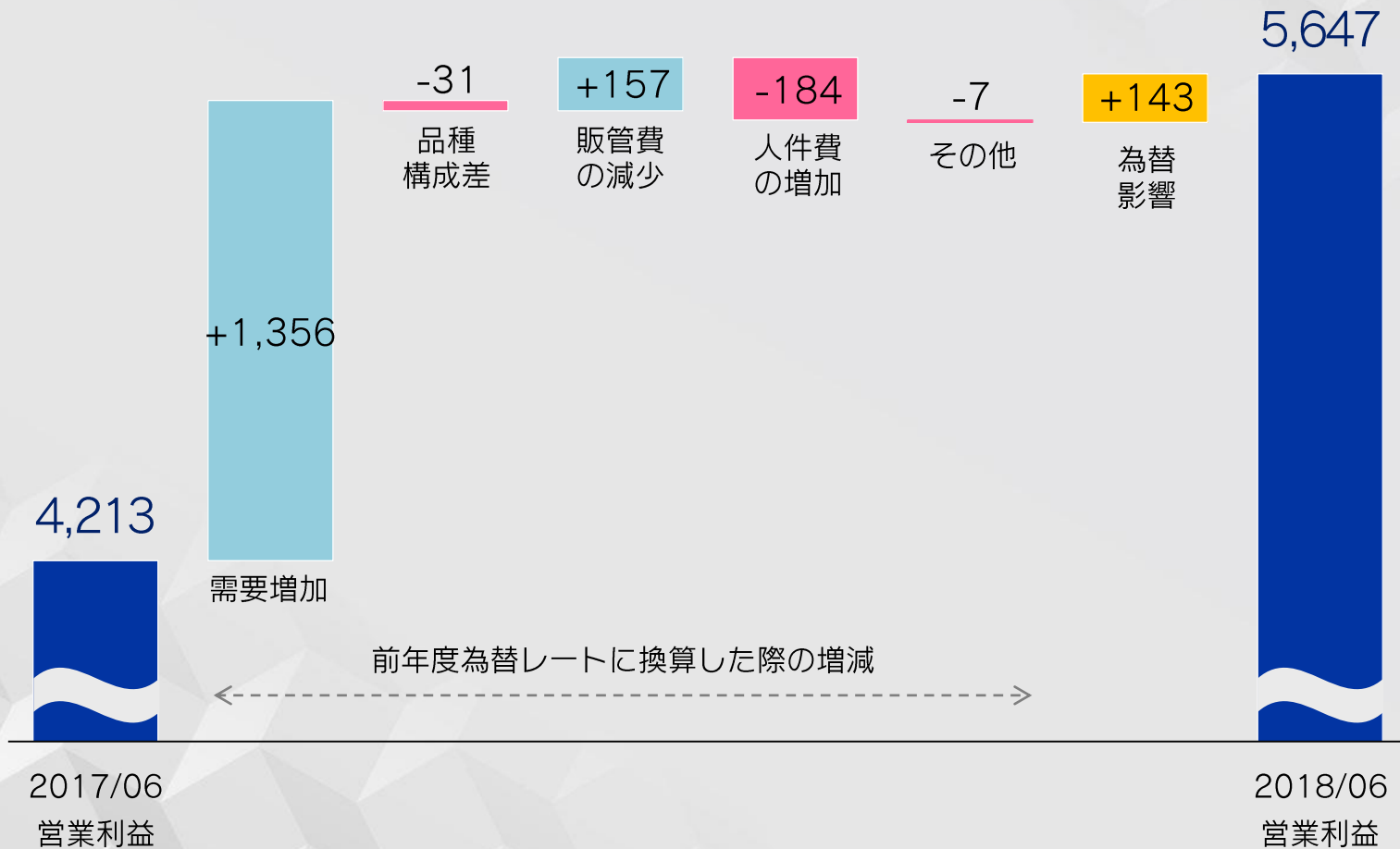
連結営業利益の増減分析

百万円

< 為替レート >

米ドル : 112.76円 → 109.14円

ユーロ : 122.28円 → 131.26円



連結貸借対照表

百万円

	当期末 2018/06	前期末 2017/12	増減額	増減内容
総資産	71,903	69,505	+2,397	・現金及び預金 +1,788 ・建物及び構築物 +4,047 ・建設仮勘定 -2,229
- 受取手形及び売掛金	5,455	5,349	+106	
- 棚卸資産	9,535	9,211	+323	・商品及び製品 -139 ・仕掛品 +319 ・原材料及び貯蔵品 +144
負債	6,345	6,541	-195	
- 買掛金	1,225	844	+381	
- 有利子負債	100	100	-	
純資産	65,557	62,963	+2,593	
- 利益剰余金	67,233	64,095	+3,138	
自己資本当期純利益率 (ROE) *	13.6%	12.4%	+1.2pt	(参考) 2017/06 ROE 11.5%
総資産経常利益率 (ROA) *	17.3%	15.8%	+1.5pt	(参考) 2017/06 ROA 15.0%

* 当期のROE, ROA は、第2四半期累計期間の利益を2倍にして算出しております。

	当期実績 2018/06	前年同期 2017/06	増減額	主な内容
設備投資額	2,711	3,630	-919	当期：A1関連1,910 前年同期：RD1関連1,790, A1関連768
減価償却費	683	545	+138	

		国 内	輸 出 計	欧 州	北 米	ア ジ ア	そ の 他	合 計	
歯科製品関連	2017/06実績	2,417	11,714	4,620	2,498	2,049	2,546	14,132	
	2018/06実績	3,427	12,842	5,444	2,473	2,223	2,700	16,269	
	前期 比	増減額	+1,009	+1,127	+824	-25	+174	+154	+2,137
	増減率	+41.8%	+9.6%	+17.8%	-1.0%	+8.5%	+6.1%	+15.1%	
工業製品関連	2017/06実績	666	1,020	225	436	356	2	1,686	
	2018/06実績	740	1,197	296	428	472	1	1,938	
	前期 比	増減額	+74	+177	+71	-8	+115	-1	+251
	増減率	+11.1%	+17.4%	+31.7%	-2.0%	+32.5%	-47.0%	+14.9%	
その他	2017/06実績	373	257	80	120	54	1	631	
	2018/06実績	393	298	90	133	70	5	692	
	前期 比	増減額	+20	+41	+10	+12	+15	+3	+61
	増減率	+5.4%	+15.9%	+12.5%	+10.4%	+27.5%	+177.2%	+9.7%	
合 計	2017/06実績	3,457	12,992	4,925	3,056	2,460	2,550	16,450	
	2018/06実績	4,561	14,339	5,831	3,034	2,766	2,706	18,900	
	前期 比	増減額	+1,103	+1,346	+905	-22	+305	+156	+2,450
	増減率	+31.9%	+10.4%	+18.4%	-0.7%	+12.4%	+6.1%	+14.9%	

市場の状況と今後の施策

全社事業環境

2018年上半期概況・実績

2018年 想定シナリオ

欧州市場

- ① 2018年上半期実績レート
1ユーロ：131.26円

- ① ユーロ安、トルコ通貨危機等、不透明感増す
- ② 2018年想定レート 1ユーロ：120円

北米市場

- ① 2018年上半期実績レート
1ドル：109.14円

- ① 米国経済は底堅く推移しているものの貿易摩擦等のリスク顕在化
- ② 2018年想定レート 1ドル：105円

その他

- ① 中国の経済動向に不透明感強まる
- ② ロシアは需要一服、在庫調整局面へ
- ③ 中近東は需要復調の兆し

- ① 中国経済の成長鈍化、対米貿易摩擦
- ② ロシアは弱含み、経済制裁でさらに悪化も
- ③ イラン経済制裁等で流動的的局面に

ドメイン別事業環境

2018年想定シナリオ

歯科分野

- よりプライスセンシティブに（中級モデルへシフト）
- インプラント・予防歯科市場の継続的成長
- 個人歯科医院からグループ経営へシフト（欧米）

工業分野

- 電子部品製造分野（自動車等）は好調
- ニーズ多様化、カスタマイゼーションへの希求強まる

メディカル分野

- 大手メーカーとの競合が顕著に

重点戦略 全社

医療機器メーカーとしての攻めと守りの
経営を推進し、安定的事業基盤を堅持

Focus 集中

開発力の増強・深堀り
北米における事業拡大
ITインフラの強化

Enhancement 強化

回転技術・超音波技術の深化・展開
生産キャパシティ拡大に対応する投資
No.1のアフターサービス提供体制の構築

長年積み上げてきた強みを磨き上げ、
より高い顧客満足の獲得

ダントツ
グローバル
No.1
メーカー

新工場「A1」稼動中

計画前倒しで生産移管を達成、3月末からフル稼動に



新工場「A1」稼動中

宇都宮西中核工業団地内に建設

延床面積 14,000平方メートル



歯科事業の状況

欧州市場

競争強まる中、欧州は引き続き堅調

2018年上半期概況

- 欧州各地の主要展示会に出展
各現地法人の販売は堅調
- OEMビジネスも増収に寄与

2018年下半期施策

- ハンドピース・インプラント関連製品の拡販
- NSKアカデミーを核にKOLとの関係醸成とセミナー拡大
- 予防歯科市場への対応強化



スペイン展示会（マドリッド）

北米市場

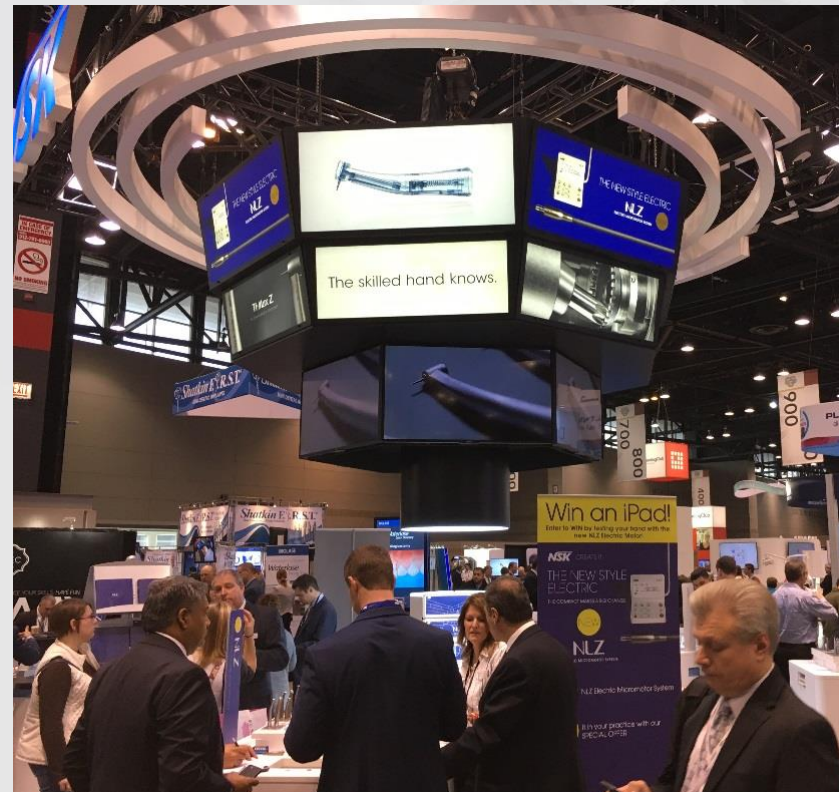
競争激化する中、ブランディング活動を継続

2018年上半期概況

- NAM：市場競争がさらに強まる中、自社ブランド強化で、販売下支え
- OEM：メーカー在庫調整で、販売軟調

2018年下半期施策

- 新製品「NLZ」（電気マイクロモーター）の拡販を継続
- OEM：メーカーの在庫調整続く



アメリカ展示会（シカゴ）

アジア市場

中国が伸び悩み、東南アジアが伸長

2018年上半期概況

- 中国：販売伸び悩み
- 韓国：販売伸長し、計画を上回る
- 東南アジア：計画を上回る



台湾展示会（台北）

2018年下半期施策

- 中国：学術セミナー展開など、高価格帯の販促強化
プライベートクリニック深堀
- 韓国：ディーラーサポート強化 販売力の底上げ
セミナー活用でオーラルケア製品の販促強化
- 東南アジア：さらなる販促強化で増収狙う



ハンズオンコース（タイ）

国内市場

滅菌需要を捉えて、売上が大きく伸長

2018年上半期概況

- 代理店：院内感染防止対策に関する施設基準の新設によって、ハンドピース及び滅菌機の販売が大きく伸長
供給能力を高めた滅菌機は受注残を着実に消化
- OEM：前期並みに推移



口腔衛生セミナー（東京事務所）

2018年下半期施策

- 代理店：需要一巡による反動減
- OEM：セミナー活用によるインプラント関連製品の販促継続



訪問診療セミナー（東京事務所）

その他市場 (南米, 中東, ロシア, オセアニア)

2018年上半期概況

- 南米： 販社の連結子会社化で前期比増
それ以外の販売も前期並みに推移
- 中東： 政府系案件を中心に需要復調
- ロシア： 在庫調整局面で、販売軟調
- オセアニア： プライベート市場等で好調維持



ブラジル展示会 (サンパウロ)

2018年下半期施策

- 南米： 各国ディーラーとの関係強化、販売増目指す
- 中東： 復調の兆し見える政府系入札への着実な対応
- ロシア： 当面、代理店の在庫調整続くものと想定
- オセアニア： 市況感良好、プライベート市場を強化



オーストラリア展示会 (シドニー)

工業事業の状況

2018年上半期概況

- NAKANISHI ブランド認知度が大きく向上
- 自動車関連ビジネスが堅調に推移
- アジア市場向けが大きく伸長



機械要素技術展「M-Tech」(東京)

2018年下半期施策

- 北米営業体制の強化、成長性の高いアジア地域の市場開拓強化
- 「生産現場の自動化」をテーマとした提案活動を推進
- JIMTOF(国内最大級の工作機械見本市：11月開催予定)に出展、販促強化

メディカル事業の状況

メディカル

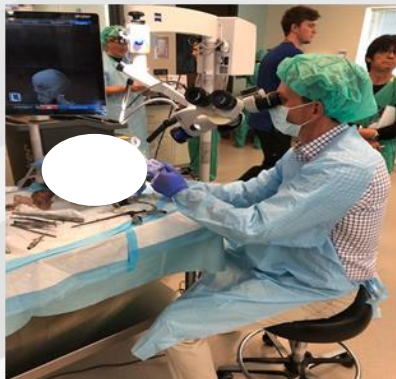
ブランド認知度の一層の向上により、国内外ともに2ケタ伸長と好調

2018年上半期概況

- 日本：営業活動強化による成約率の向上、新製品「Primado Air」の販売開始
- 欧州：ドイツ、イタリア、スペイン市場への集中
- 北米：代理店網の再構築による販売活動の強化
- その他：中国でNSKイベント開催、脊椎内視鏡事業を強化

2018年下半期施策

- 日本：上期施策を継続
- 欧州：上期施策の継続と、UK市場の取り組み開始
- 北米：代理店施策の強化により、ターゲット施設での成約率向上を推進
- その他：成長市場である中国、東南アジア、インドに対する取り組みを一層強化



コロラド大学ハンズオンコース



中国広州キャタバートレーニング

Primado Air 上市

- 気道式製品追加によって、製品ラインアップを拡充
- 従来競合他社製品に比較し、軽量化と静音性を追求
- 気道式の流通は全体市場において15%程度の見込み
- 一部地域では、入札条件に気道式の製品ラインアップが必要
下半期より販売地域を拡大



ご清聴ありがとうございました